

比べて深める授業実践 ～HTMLとCSSの関係を理解しよう～

神奈川県立生田東高校 大石智広
専修大学ネットワーク情報学部 望月俊男

FONTタグ + メモ帳 + 写経からの脱却

- ・ CSSを段階的に導入
HTMLファイルにプロパティを書く → CSSファイルに分ける
- ・ タグの入力と検証の繰り返しを行わせ、主体的に編集できるように

新しい課題 理解が難しいポイント

- ・ HTMLからCSSを参照する、という関係性と役割の違い

授業の狙い

- ・ Webページのスタイルの統一を行うための方法について、HTMLとCSSの役割と関係を根拠に判断することができる。
- ・ HTMLとCSSの役割と関係をそれぞれ理解することができる。

アプローチ

- ・ 授業デザインの手法である事例対比を採用

事例対比とは

- ・ 「複数の似た事例を比較させ、共通点や差異・矛盾に注目させることで、それぞれの情報で示されている特定の機能や特徴に気づかせる」(大島・千代西尾,2019)
- ・ 対比された情報をもとに、学ばせたいことを生徒が探究し発見する

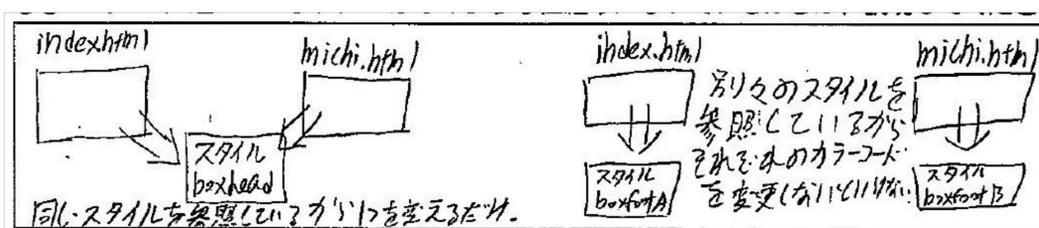
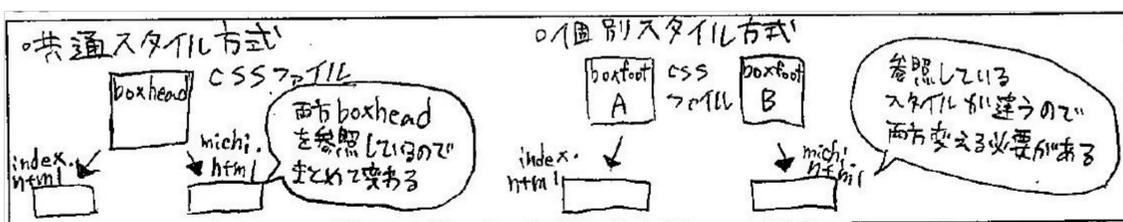
対比するもの

- ①使用するスタイルを揃えるか、プロパティ値を揃えるか
- ②変更する時の手順の数



授業のゴール

②の対比において「共通の方が手順が少なくてすむ」のは**どのような仕組みになっているからか**説明させる図を用いて説明することをうながした。



分析

HTMLがCSSを参照するという関係を生徒が十分に説明できているかどうか、ワークシートを分類

十分に説明できている記述の割合

グループワーク後に記述したクラス
75人中24人

GW + ホワイトボード + 相互に発表
37人中26人

結論と今後 対比事例を用いた実習を通して、HTMLとCSSの関係の理解を深めることができた。今後は、プログラミングの授業へ応用していきたい。